

2018年2月28日

各位

株式会社 三井住友銀行

株式会社アイランドの「S M B C働き方改革私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社アイランド（代表取締役社長：後藤 慎太郎）の発行する「S M B C働き方改革私募債」を買受け致しました。

「S M B C働き方改革私募債」は、私募債買受け時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う商品です。

今回対象となりました、株式会社アイランドに対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、株式会社アイランドでは、以下のような取組と実績を有しておられます。

柔軟な働き方を実現させるためのリモートアクセス環境の整備や、取引先企業とのシステム一元化による業務効率化等、働き方改革に寄与する IT 投資を効果的に実施。

通勤手当や資格取得時の報酬、研修補助費用等を正社員、非正規従業員の区別なく支給。

管理職に対してメンタルヘルス研修を実施し、ハラスメントの防止や部下への適切な接し方、自身のメンタルヘルスの保ち方について教育。継続した研修の実施を予定。

さらに同社では、今後のさらなる働き方改革に向け、経営トップが、以下 3 点を宣言しておられます。

- ・ 正社員雇用体系に弾力を持たせ時間にとらわれない多様な働き方を推進し、労働生産性の向上を実現する。
- ・ 有給取得、残業削減により仕事とプライベートの両立が可能な環境を提供する。
- ・ 年次毎に離職動機が減る待遇（賞与基本給率・退職金増額制）の導入により安心して働き続けられる環境整備を行う

また、具体的な取組の進化に向けた目標として、以下 3 点をコミットしておられます。

- ・ 2018 年度までに時間外労働を 2016 年度の実績から 80%削減する。
- ・ 2017 年度までに有給休暇取得率を 100%にする。
- ・ 2018 年度までに離職率を 2016 年度の実績から 30%低減する。

三井住友銀行では、「S M B C働き方改革融資」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。

()“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：澁崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。